

介護予防～その4

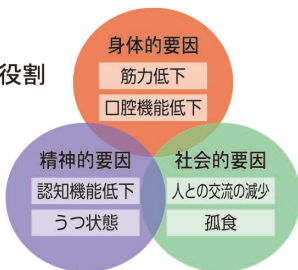
「介護予防」をテーマに多職種からの視点から情報を発信していきます。
今回は理学療法士の視点から発信します。

皆さんフレイルをご存じですか？④



自治体の役割

フレイルの予防として多方面からの働きかけが重要です。今回は、古河市におけるフレイル予防に関する取り組みを一部紹介します。



介護予防の普及啓発

運動機能向上やフレイル予防など、介護予防に関する各種教室や出前講座などの開催

介護予防活動の支援

古河市の介護予防を担うボランティアの育成・支援(シルバーリハビリ体操指導士・介護予防サポーターなど)

介護予防の取り組みの機能強化

住民主体の通いの場にリハビリテーション専門職を派遣(当院スタッフ参加)

また、フレイル予防には「**社会参加や生きがいづくり**」が重要で、趣味のグループや老人クラブ、ボランティア活動などに参加することで自分に合った活動の機会を増やしたり、役割を見つけることが効果的です。



活動に関する詳細は、古河市高齢介護課にお問い合わせまたはホームページをご参照ください。

お問い合わせ先 TEL:0280-92-4921

地域を守るお医者さん

File No.038 友愛記念病院・地域連携室より連携医の先生方をご紹介します



おかざき ゆきこ
岡崎 有貴子 副院長先生
おかざき眼科皮膚科

- Q** 先生の診療のモットーを教えてください
診察後に患者さんの心が軽くなり、笑顔で帰れるような診療心がけています。その笑顔を見て私も元気をもらっています！
- Q** 先生の得意な疾患を教えてください
赤ちゃんからご高齢まで幅広いご年齢、ご病気に対応可能ですが女性ならではの細やかなアドバイスが出来るかと自負しております。
- Q** 今後どんなクリニックにしていきたいですか
困った時に、最初に相談しよう！と思えるクリニックであり続けたいです。そのために日々研鑽を積み、新しい医療を届けられる努力をしております。
- Q** 患者さんにメッセージをどうぞ
混雑緩和のため皮膚科は完全予約制となりましたが患者さん一人一人に向き合って診療しております。

おかざき眼科皮膚科 茨城県古河市本町 4-11-6 TEL.0280-30-1131